

地球を守るためのプロジェクト

札幌行動～市民行動編

地球環境を守るために目指すべき市民像・都市像を示した、「さっぽろ地球環境憲章」の各章を受けて、市民が取り組むべき具体的な行動を整理したものです。どのくらい出来ているかチェックし、出来ていない取組にチャレンジしてみましょう！

<p>さっぽろの緑地や水辺の自然環境に関心を持ち、保全活動に取り組みます。</p> 	<p>水の効率的な使用を心がけるとともに、使用済み油や調理くずを下水に流さずにきちんと処理します。</p> 	<p>庭や畑、公園など、身近な場所や地域から緑を増やしていきます。</p> 		
<p>食材や日用品は無駄なく使い切るようにし、ごみを減量します。</p> 	<p>外出時はマイ箸、マイバッグなどを持ち、使い捨て製品の使用を減らします。</p> 	<p>手入れや修理をしながらものを大切に使い、再利用にも努めます。</p> 	<p>ごみの分別を徹底します。</p> 	
<p>家電製品の待機電力や、使用していない部屋の照明など、電気の無駄な使用を減らします。</p> 	<p>照明器具や家電製品を省エネ性能の高いものに切り替えます。</p> 	<p>外気や太陽光を取り入れ、着衣の工夫で、冷暖房の設定温度を見直します。</p> 	<p>断熱対策など、暮らしの中でエネルギー利用効率を高める工夫を实践します。</p> 	<p>太陽光発電やペレットストーブの導入など、自然エネルギーの活用を進めます。</p> 
<p>輸送や生産に必要なエネルギーが少ない、地産地消や旬の食材の購入を心がけます。</p> 	<p>伝統的食品や保存食品を活用し、食の安全と地域の食文化を守ります。</p> 	<p>エコマークやグリーンマークなどの環境ラベルを目安に、環境負荷の少ない製品を選びます。</p> 	<p>環境問題に熱心に取り組む、環境情報を公開している生産者や販売店を応援します。</p> 	
<p>徒歩や自転車の積極的な利用により、自動車の使用をできるだけ控えます。</p> 	<p>市民の共有財産である公共交通を支えていくという意識を持ち、積極的に利用することで更に充実させていきます。</p> 	<p>自動車を運転する場合は、アイドリングストップなどのエコドライブを实践します。</p> 	<p>自動車の購入や買い換えの際には、低公害車・低燃費車を選びます。</p> 	
<p>家庭や地域で環境保全の大切さについて話し合い、行動します。</p> 	<p>環境に関する講演会や施設見学などに積極的に参加し、知識を深めます。</p> 	<p>環境保全活動に関する情報の交換や共有を進め、人のつながりを広げます。</p> 		
<p>世界で起こっている環境問題と私たちの生活との関連を考え、解決に向けてできることから行動します。</p> 	<p>環境をテーマとする国際交流や国際協力に、積極的に参加します。</p> 	<p>「さっぽろ雪まつり」など札幌市が世界に誇るイベントを通じて、札幌の取り組みを世界に発信していきます。</p> 		

「環境首都・札幌」の実現に向けた札幌市の取組に関する問い合わせ先



みどりの保全と創出 建設局みどりの推進部みどりの推進課	電話 011-211-2533
家庭ごみの減量・リサイクル 環境局環境事業部ごみ減量推進担当課	電話 011-211-2928
太陽光などの新エネルギー 環境局環境都市推進部エコエネルギー推進課	電話 011-211-2872
さっぽろとれたてっこ 経済観光局農政部農業支援センター	電話 011-787-2220
総合的な交通対策 まちづくり政策局総合交通計画部都市交通課	電話 011-211-2492
札幌市の環境教育 環境局環境都市推進部環境計画課	電話 011-211-2877
世界冬の都市市長会 総務局国際部交流課	電話 011-211-2032

取組内容の詳細については、**札幌市環境白書**をご覧ください。

札幌市役所本庁舎 2階市政刊行物コーナー (TEL 011-211-2135) で販売 (330円) しています。ホームページからも閲覧できます。
http://www.city.sapporo.jp/kankyo/kankyo_hakusyo/

編集・発行 札幌市環境局環境都市推進部環境計画課
〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目
TEL 011-211-2877 FAX 011-218-5108



「環境首都・札幌」宣言

札幌市は、世界に誇れる環境都市を目指すため平成20年(2008年)6月、「環境首都・札幌」を宣言しました。宣言内容と「環境首都・札幌」を実現するための札幌市の取組をご紹介します。札幌市とともに市民・事業者の皆様も協働して取り組みましょう。

eco capital Sapporo



宣言文

今、私たちがすぐに取り組むべき課題、地球環境問題。ものにあふれた私たちの暮らしが招いた現実です。

私たちは、地球の様々な資源を大量に使い続け、命の源である自然界に深刻な影響を与えてきました。

今まさに、地球上に住む私たち一人ひとりが行動を起こさなければなりません。

私たち札幌市民は、日々の暮らし方や事業活動を見直すことを通して、この課題に本気で取り組む決意をしました。

まちが、若葉の輝きとライラックの香りに包まれる“春”
心地よい陽ざしと、さわやかな風に胸おどる“夏”
木々が色づき、自然のみのりがあふれる“秋”
舞い降りる雪が、まち全体を白一色に変える“冬”

私たち札幌市民は、厳しくも懐深い北の風土の中で、
大らかで心温かな気質を授かり、
先人からは、自然の中で生きる知恵とたくましさを受け継いできました。

まちの歴史を刻み続ける「時計台」も、
変わらぬ鐘の音とともに、
この札幌に生きる私たちをずっと見守ってくれています。

私たち札幌市民は、札幌の大地と、
ここに生きる全ての生命、
さらにはこの美しい都市を築いてきた先人に感謝し、
愛すべきこの都市をより良い環境で
次世代へ引き継ぐため、新しい道を創造していきます。

そして地球上のすべての人々が
平和で安全に暮らせるよう、私たち一人ひとりが、
知恵と力を合わせ、勇気を持って行動していきます。

ここに「環境首都・札幌」を目指すことを宣言し、
「さっぽろ地球環境憲章」を制定します。

さっぽろ地球環境憲章

前章（総論）

わたしたちは四季折々の美しい自然と豊かな文化を次世代へ伝え、地球と札幌のより良い環境を創造する札幌の市民です。

1章 自然環境

豊かな水やみどりを守り、育むまちをつくります。



2章 省資源・循環型社会

資源をむだなく使い、ごみの少ない循環型のまちをつくります。



3章 エネルギー

エネルギーの消費を減らし、自然エネルギーを活用するまちをつくります。



4章 消費活動

環境に配慮した製品や食材を、進んで利用するまちをつくります。



5章 都市環境

環境への負荷が少ない交通網を活用するまちをつくります。



6章 教育・学習・人づくり

環境保全について学び、行動するまちをつくります。



7章 地球的視点と平和

地球環境の改善に寄与し、世界の平和に貢献するまちをつくります。



「環境首都・札幌」の実現に向けた札幌市の取組

地産地消の食材利用を促しています。



「さっぽろとれたてっこ」は、札幌で生産された新鮮・安心・良質な農畜産物とその加工品のブランドです。

太陽光発電など、自然エネルギーの活用を進めています。



札幌コンベンションセンター



資生館小学校の太陽光発電設備

積雪寒冷地にある世界の冬の都市が集まり、環境保全関連などについて話し合っています。



世界冬の都市市長会の様子



「環境首都・札幌」

環境活動に関する情報を交換・共有する場を創出しています。

札幌市環境プラザでは、環境に関する情報を収集したり学習用展示物などによって環境のことを知り、学ぶことができます。



札幌市環境プラザ

4Rの推進により、ごみ減量・リサイクルを進めています。



さっぽろミーゴス

- 4Rとは
- Refuse (リフューズ):ごみを発生源で断つ
- Reduce (リデュース):ごみを減らす
- Reuse (リユース):繰り返し使う
- Recycle (リサイクル):再生資源に戻す



リユースプラザ・厚別地区リサイクルセンター

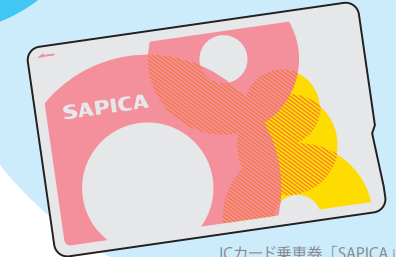
公共交通の利便性を高めるよう取り組んでいます。



導入予定の路面電車（新型低床車両）



地下鉄ホーム構



ICカード乗車券「SAPICA」

公園など、身近な場所からみどりを増やしています。



西岡公園



中島公園